



発行
八戸市立第一中学校
PTA広報委員会
目次

- P1.新PTA 会長挨拶
P2.特集 知ろう！そして活用しよう！インターネット～その1
P4.PTA活動通信局
P5.私の中学時代
P6.一中写真館

笑顔でPTA活動

一中がんばりの精神の応援



このたびPTA会長に就任しました葛西慶信と申します。日ごろより一中PTA活動に對しましてご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

「子どもたちのためのPTA活動」という基本理念からぶれることなく、地域の皆さまや先生方との信頼関係のもと、PTA活動を進めてまいります。

また、今年度の活動のキーワード「ワクワクドキドキな企画」と「一中がんばりの精神の

応援」をあげています。

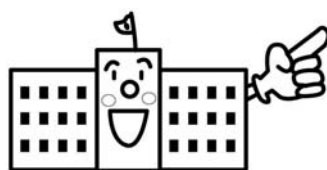
各イベント活動やいろいろな学校行事、そして委員会活動などに参加する皆さんが、楽しみながら自らも成長できるPTA活動をしていくとともに、子供たちの各種大会などを「新しいのぼり」を持つて応援していきたいと思っております。

今後様々なイベントが企画・予定されています。一人でも多くの皆さんが参加し、一中を盛り上げていただきたいと願っております。

私は初めての会長職ですので、会員皆さまとともに力を合わせ、そして参加者の皆さまが少しでも笑顔になるように、また、私自身も楽しみながら活動して参りたいと思っていますので、今後とも皆様の心温かいご支援、ご協力をお願いいたします。

役員	氏名	年・組
会長	葛西 慶信	2-4
副会長	上 夏子	3-5
	板垣 共子	3-1
	佐々木まき子	2-4
	淵沢 智秀	1-1
参 与	四戸 康雄	校長
	伊崎 己治	教頭
書 記	藤本 健信	3-5
	高山恵理子	2-2
会 計	岩館由美子	3-4
	松川 理佳	1-6
	柳沢 りさ	P事務
会計監査	村上 一徳	3-3
	金山 和幸	1-1
	釜谷勢津子	1-4
委 員 長	総 務	中村 博子 3-4
	教 養	橋本 聡子 2-4
	生活指導	田中 恵美 3-1
	環境厚生	新山 綾子 1-1
	部活動	久保 浩幸 2-3
	広 報	田端 敦子 3-1
	1学年	相坂 幸二 1-2
	2学年	根市 一美 2-5
	3学年	梶 啓子 3-3

1年間宜しくお願いします



各委員会 年間活動予定

あなたの参加をお待ちしています

生活指導委員会

- 神明宮・長者山例大祭巡回
- 七夕まつり巡回
- 体育祭スター手伝い

総務委員会

- 合唱コンクールの受付
- 各種PTA会令の受付、案内、資料作成補助

部活動委員会

- 部活動通信の発行(夏・秋)
- 体育祭のゴール手伝い
- ソフトバレーボール大会開催

教養委員会

- ヨガ
- 寄せ植え講習会
- 料理教室

広報委員会

- PTA広報誌「たてごし」発行
- 職員紹介号の発行

環境厚生委員会

- 月1回のハビトラのお手伝い
- 環境支援活動

親世代とは使い方が違う! モバイル関連のトラブルから子どもを守るために

知ろう!そして活用しよう!インターネット ~その1

特集

子どもたちは、大人が思っている以上にインターネットに触れ、様々なサービスを使いこなしています。親にとっては使わせないことが一番安心ですが、これまでに接したことがある子の方が増えています。多くの家庭でもネットができる環境があるのではないのでしょうか。

これからは、子どもたちがインターネットをうまく活用できるような力を身につけることが肝心です。

大人には、子供のインターネット利用を管理する責任があり、保護者の役割が重要になっています。私たちも現状を知り、学んでいきましょう。



インターネットにつながる機器



生徒指導 進藤直彦先生



SNS など、今は子どもたちの方が詳しいです。保護者の皆さんもお子さんの通信機器の使い方に関心をもって接してみたいかがでしょうか。

◎携帯電話所持率(中学生対象)

八戸市内・・・23%
第一中学校・・・24%

◎インターネットを接続している家庭

八戸市内・・・86%
第一中学校・・・88%

平成25年度校長会資料より

スマートフォンの普及や携帯型・据え置き型ゲーム機の通信機能の搭載によって、これまでよりインターネットが身近になってきています。

子どもの遊び内容や感覚が、大人には分かりづらくなっている？

保護者が知ること＝

- ◎子どもが夢中になる理由がわかる
- ◎子どもが相談しやすい雰囲気ができる
- ◎子どもたちのトラブルや利用実態を共有でき、保護者同士で連携を図れる

インターネットトラブルは、保護者が気付にくいことが多い!



**ネット上での
代表的コミュニケーションツール**
★コミュニケーションアプリ
 例:LINE、カカオトークなど
★SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)
 例:Facebook、Twitter など



【具体例/仲間外れ】

LINEで、何人かでグループを作りメッセージのやり取りをしていたが、知らないうちにそのグループから自分が削除されていた。

(誰でも誰かをグループから退会させることができる)

【具体例/著作権法違反①】

宿題のワークやプリントの答えを携帯のカメラで全ページを撮影し、自分の掲示板に公開した。それを見た生徒がワークに答えを書き写した。



【具体例/著作権法違反②】

中学生が動画サイトに発売前の少年ジャンプの人気漫画

【ワンピース等】を公開した。中学生は逮捕された。被害額は約20億円。

歌詞を公開することも違反にあたり、その賠償額は少なくとも100万円以上。

【具体例/ストーカー被害、暴行被害】

小6女子が自宅で撮った写真をブログに掲載したところ、それに位置情報が添付されていた。それをもとに住所を特定した容疑者が、ブログで少女が一人になる時間帯を知り、宅配業者を装い少女の家に押し入り、暴行した。

※最近のカメラや携帯電話には、自動で写真に位置情報を埋め込むものがある。

便利なだけではないことを知って！コミュニケーションツールは公共の場所。

仲間同士のコミュニケーション

顔がわかる
家族、友達、先生など

やってみよう！



相手の見えないコミュニケーション

顔の見えない
不特定多数



インターネット上での出来事は、世界中の人が見えています。自覚のないまま知らない人たちに見られている可能性があります。

家庭のルールがある子どもは、利用マナーを身につけている割合が多いとの調査結果が出ています。

(文科省子どもの携帯電話等の利用に関する調査結果から)

青少年インターネット環境整備法

第六条

1 保護者は、インターネットにおいて青少年有害情報が多く流通していることを認識し、自らの教育方針及び青少年の発達段階に応じ、その保護する青少年について、インターネットの利用の状況を適切に把握するとともに、青少年有害情報フィルタリングソフトウェアの利用その他の方法によりインターネットを適切に活用する能力の取得の促進に努めるものとする。

2 保護者は、携帯電話端末及びPHS端末からのインターネットの利用が不適切に行われた場合には、青少年の売春、犯罪の被害、いじめなど様々な問題が生じることに特に留意するものとする。

参考資料

NTT ケータイ安全教室ポイントブック
 NTT ケータイ安全教室保護者・教員編
 警視庁サイバー犯罪対策サイトから

☆お知らせ

お手伝い人募集！

体育祭前に一中をきれいにし、暑い夏を迎える子どもたちを応援しましょう！

◆平成26年8月24日(日)

午前8時(2時間程度)

※雨天決行

◆一中校庭集合(受付があります)

短時間でも結構です。作業は、汚れてもよい服装で。

自家用車での来校はご遠慮くださ

次期一中生のためにご協力を

吹上小学校、中居林小学校の使わなくなったジャージの寄付をお願いします。

ご協力いただいたジャージは各小学校のバザーで頒布します。お手数でも各小学校までよろしくをお願いします。

「巡回しています」
今年もこの季節がやって来ました。八戸の夏は短く、お祭りはいつもにぎやかです。
私たち、生活指導委員会は今年も神明宮例大祭を皮切りに、お祭り期間の巡回活動を行います。
「九時までに家に帰るんだよ。」と声をかけながら、そこかしこに漂うおいしいそうな匂いに、自分自

生活指導委員長
田中恵美さん

に伺いました

一中PTA活動通信局



一中PTA活動は、全保護者と先生方、そして地域の方々との大きな輪で活動しています。



子どもたちの楽しそうな顔がやりがいにつながります

身もウキウキしながらの巡回です。
子どもは、先生と保護者が協力し合い、見守ることが大切です。これから夏祭りが目白押しです。どつぞ子どもとたくさんさんの会話を楽しみながら、家でも防犯等について話し合ってはいかがでしょうか。

知ってますか？一中のこんな場所**四季の並木道**

正門を入ってすぐ右手にある「四季の並木道」の立て札。これは、創立30周年を記念して整備された道を記しているものです。現在も四季おりおりの木が登下校の生徒たちを見守ります。当時の道には、玉砂利が敷かれ、砂利の音を聞きながら胸を張って歩いてほしいという思いを込めたそうです。「人が環境を作り、環境が人を作る」。人は、整った環境下で情操が育まれるといいます。施設はさまざま変わっても、胸を張って歩く一中生でいてほしいという願いは、今も昔も変わりませんね。

広報隊が行く

心屋仁之助講演会 に行ってきました

7月6日八戸プラザホテルにて



「いい人、きちんとしている人、秩序を守る人は、実は生きづらいと感じています。結論は、もつと悪い人になり、もつとわがままになりましょう。そうすると生きることが楽になります」と説きます。
幼少期、母親の笑顔が見たくて体得したこの術は、今の自分を作り上げたのだと。しかしその結果、「もつと頑張るようになり、もつと我慢せねばと自分を追いこみます。すると、心の病になったり、病気になったりしてしまうのです」と言います。
心屋氏の作った「魔法の言葉」310語があります。その言葉を心屋氏が言ったあと、700名の参加者全員で声に出して繰り返します。時に笑いあり、時に涙をこらえながら声を張り上げました。「もつと愛してほしい！」「冷たくしないで」「いい子じゃなくてもいい」「頑張らなくてもいい」などの心に響く言葉を唱えました。そして最後に、参加者全員を椅子にもたれかけさせ、足と腕を組んで偉そうな格好にし、「こんな素晴らしい私ですが、何か文句ありませんか？」と唱えさせました。私たちは、実は自分で「いい人」にならなければと思い込み、自らで苦しめているということを体感した場面でした。子育てにも、活用できる言葉がたくさんあり、勉強になりま

私の中学時代

伊崎己治 教頭先生



一日の中で、数回校舎内をグルグル回るのが私の日課です。

ある日、夜の見回りで四階の電気を消し忘れたのを一階に来て気づき、急いで四階まで駆け上がりました。四階に着いたとき、足がガクガクとなつてしまいました。こんなはずではないと思いたかったのですが、かなり足にきていました。その時、中学校時代(弘前市)のことを思い出しました。

それは、ある秋の日曜日、部活が終わったあと、自転車で家に帰る途中のことでした。以前から気になっていた道があつたので「チョット遠回りしてみよう」とその道に向かいました。なぜかドキドキわくわくする自分がいました。その道を進んでいくと、見覚えのある道に出ました。いま思えばいたしたことはないのですが、その時の私にとっては大発見でした。そこで家に向かえばいいものを、大発見

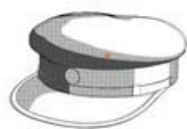
という快感からか、違う道を見つけては、どんどん家から離れていききました。そうしているうちに弘前市から約10キロ離れた、現在「田んぼアート」で有名な田舎館村まで来ていました。

調子に乗った私はさらに進み、とうとう弘前から約15キロ離れた黒石市まで行つてしまいました。さすがに家で心配していると思い、公衆電話から「今、黒石の駅にいる」と母親に伝えたら、かなり呆れたように「早く帰つて来い!」と言われたことを覚えています。家に着いたときは日も暮れていました。

午前中、部活を思いつきりやつたあと、昼食も食わず、本当にどこにそんなエネルギーがあつたのか、今では信じられません。そのエネルギーをもっと別のほうに使っていれば・・・と、反省している今日この頃です。

しかし、ちよつとだけ、当時のパワーがうらやましく思えます。

昔、あつたよね!?



【学生帽】

男子全員がかぶっていた学生帽。夏になると帽子の上に白いカバーをして、見た目だけ涼し気になるように衣替えをしていました。今では市内の中学生で見かけません。なぜ?

「回答」

長髪にともない、だんだんに無くなっていったようです。(一中職員室談)

【生徒手帳】

スカートはひざ下15cm、など、色々な校則が記載されていた生徒手帳。今の一中生は持っていません。なぜ?

「回答」

校則の見直しがあり、生徒手帳より携帯しやすい身分証明書だけが残ったのだと思います。(一中職員室談)

Let's コミュニケーションズ

親世代と子ども世代では言葉の表現がいろいろです。食卓の話題にどうぞ。

☆おしゃれに関する言葉

「ナウい」

さすがにもう使っていませんよね? でも、「ダサイ」は浸透しています。

「 트렌디」

最近、また耳になじんできました。バブル時代の言葉です。

「イケてる」

ある番組名でも使われています。

◆八戸弁なら「もよる」

そっただにょって祭りさ行くどごだが?



給食のおにいさん

幻冬舎文庫 遠藤彩見著



コンクールで優勝するほどの腕を持ちながら、給食調理員として働くことになった宗。子供嫌いな彼を待っていたのは? すべてのトラブルは「調理場」で解決! 笑いと感動そしてスパイスも効いた食育&青春小説。

ああ中学生



【 見 だ 目 】



見た目が大事ってことが
たくさんある



制服は



買い物で



食べ放題で
年齢確認

張るから夏へと厚さを感じる今日この頃。新聞づくりにも熱が入ってきました。今年から新体制、新しい医院さんも加わって、和気あいあい、楽しく作業が進んでいます。

記事の文体や紙面の構成、微妙に変わってきています。そんなところも感じてもらえると良いなあと思いつつ、今号完成にほっとしたのもつかの間、次号に向けて始動なのです。

(M)

M

汗をかいた 市中体



一中写真館



6月19日の市中体壮行式で、校長先生と佐藤先生による剣道の型のデモンストレーションがありました。正式には、木刀ではなく真剣の刃を潰したものを使用するそうです。市中体期間中の邪気祓いと、気迫ある空気を感じてほしいという思いが体育館中に伝わりました。



市内バトンチーム「ドリームキッズ」「アリエス」に所属している、一中生徒たち。素晴らしい演技で、開会式に華を添えました。



フー！フー！いっちゅうう！

科学部による応援団。他に吹奏楽部、合唱部、家庭部、美術部の生徒たちが、応援隊として各会場に応援に行きました。声を張り上げた応援頑張りました。

近衛集賢記

張るから夏へと厚さを感じる今日この頃。新聞づくりにも熱が入ってきました。今年から新体制、新しい医院さんも加わって、和気あいあい、楽しく作業が進んでいます。

記事の文体や紙面の構成、微妙に変わつてき

ています。そんなところも感じてもらえると思う。

いなあと感じつつ、今号完成にほっとしたのもつ

かの間、次号に向けて始動なのです。

(M)